

Jakarta's Past

Space, Ethnicity and Urban Development



Arsip Nasional Republik Indonesia

[報告者・コメンテーター]

Kemas Ridwan Kurniawan 氏
(インドネシア大学工学部建築学科)

ニエ デニン

聶德寧 氏

(廈門大学南洋研究院)

Leonard Blussé 氏

(ライデン大学・京都大学人文科学研究所)

籠谷直人 氏

(京都大学地球環境学堂)

ほか

*プログラム詳細は裏面参照

[日時] : 2013年4月3日(水)

9:30 ~ 17:30

[会場] : 京都大学人文科学研究所

本館4階401室

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

*アクセスは下記ホームページ参照

<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp/access/access.htm>



[主催]

- JSPS 基盤研究(A)「グローバル化時代のアジア・ネットワークと地域社会変容」(代表:籠谷直人)
- JSPS 挑戦的萌芽研究「熱帯圏における日本人社会形成についての経済史的研究」(代表:籠谷直人)
- 総合地球環境学研究所研究プロジェクト「メガシティが地球環境に及ぼすインパクト」(代表:村松伸)
- 京都大学東南アジア研究所共同研究「居住区分に基づいたジャカルタ大都市圏における建造環境の構造分析」(代表:林憲吾)
- 京都大学人文科学研究所

[問い合わせ先]

人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
担当:松田浩子
〒603-8047 京都市北区
上賀茂本山457番地4
mail: matsudahiroko@chikyu.ac.jp

アジア植民地都市史国際ワークショップ:

Jakarta's Past: Space, Ethnicity and Urban Development

アジア植民地都市史に関する最近の研究について、ジャカルタ（バタヴィア）を事例に検討する国際ワークショップです。特にGISを利用した都市空間構造の把握、新出史料の利用などから、建築、土地制度・開発、都市開発、エスニシティ、都市内コミュニティといった植民地都市史の諸問題に迫ります。未来を描き、創り出すための歴史研究の在り方を模索することになるでしょう。

日時: 2013年4月3日(水)

会場: 京都大学人文科学研究所 4階 401室

プログラム:

9.30-9.35

開会挨拶: 籠谷直人 (京都大学)

9.35-9.45

趣旨説明: 島田竜登 (東京大学)

9.45-10.25

ケマス・リドワン・クルニアワン (インドネシア大学)

The Past through Buildings and Heritages in Kota Tua

10.40-12.00

三村豊, 林憲吾 (総合地球環境学研究所)

Population Density of KAMPUNG in the Suburbs of Jakarta around 1930

松田浩子 (総合地球環境学研究所)

Floods and Urban Kampung in Batavia, 1853-1940

13.00-14.20

エファワニ・エリサ (インドネシア大学)

The Morphological and Spatial Dimensions of Ethnic Enclaves in Batavia

聶德寧 (廈門大学)

The Chinese Kampong (Wijk Cina) in Batavia: Based on the Related Records of Kong Koan (Chinese Council of Batavia) Archives

14.20-15.40

泉川普 (広島大学)

Frontier in Megacity: Private Estate in Batavia and its Environs in the Late Colonial Period

モハンマド・ナンダ・ウィドヤルタ (インドネシア大学)

A Brief Chronology of Tension in Indonesian Architectural Developments in the Twentieth Century: A Background Story

15.55-17.30

総合討論

コメンテーター: 籠谷直人 (京都大学)

林憲吾 (総合地球環境学研究所)

レオナルド・ブルッセイ (ライデン大学・京都大学)

